

令和4年度 事業報告

1 開催に向けた準備

(1) 総会の開催

大会の開催準備や運営等を「オール岐阜」で行うため、県内の市町村、文化団体、観光や福祉等の様々な関係団体が参加のもと、県実行委員会設立総会・第1回総会を開催した。

【設立総会・第1回総会】

- 開催日 令和4年7月6日（水）
- 場 所 ぎふ清流文化プラザ「長良川ホール」
- 審議事項
 - ・「清流の国ぎふ」文化祭2024実行委員会の設立
 - ・令和4年度事業計画（案）
 - ・令和4年度収支予算（案）
 - ・総会から常任委員会への委任事項（案）
- 記念公演 ~清流文化の案内人（岐阜県図書館名誉館長 紺野美沙子氏）~
 - ・清流の国ぎふ創作オペラ（ひだ・みの歌の仲間）
 - ・スペシャルコラボレーション
（義足のダンサー 大前光市氏・和太鼓奏者 加藤拓三氏）
 - ・地歌舞伎（いび祭子ども歌舞伎保存会）

(2) 常任委員会の開催

大会の総合的な企画運営、広報啓発等を審議するため、第1回常任委員会を開催した。

【第1回常任委員会】

- 開催日 令和5年3月20日（月）
- 場 所 岐阜県庁舎「会議室 2003-2004」
- 審議事項
 - ・「清流の国ぎふ」文化祭2024実施計画（案）
 - ・令和4年度事業報告及び収支決算見込み（案）
 - ・令和5年度事業計画及び収支予算（案）
 - ・「清流の国ぎふ」文化祭2024実行委員会会則改正（案）

(3) 企画委員会の開催

大会の実施事業の企画・検討等を行うため、企画委員会を開催した。

【第1回企画委員会】

- 開催日 令和4年5月5日（木・祝）
- 場所 岐阜県美術館「特別応接室」
- 主な議題 「清流の国ぎふ」文化祭2024概要・基本構想について

【第2回企画委員会】

- 開催日 令和4年6月25日（土）
- 場所 岐阜県庁舎「特別会議室」
- 主な議題 企画委員提案内容について
県、市町村及び文化団体事業概要について

【第3回企画委員会】

- 開催日 令和4年9月1日（木）
- 場所 岐阜県庁舎「特別会議室」
- 主な議題 「清流の国ぎふ」文化祭2024事業案について

【第4回企画委員会】

- 開催日 令和5年2月15日（水）
- 場所 岐阜県庁舎「特別会議室」
- 主な議題 「清流の国ぎふ」文化祭2024事業案・実施計画案について

(4) 事業編集会議の開催

大会の実施事業等の整理・編集を行うため、事業編集会議を開催した。

【第1回事業編集会議】

- 開催日 令和4年11月14日（月）
- 場所 アートフロントギャラリー（東京都渋谷区）
- 主な議題 「清流の国ぎふ」文化祭2024開閉会式・実施事業・
県民運動について

【第2回事業編集会議】

- 開催日 令和4年12月19日（月）
- 場所 アートフロントギャラリー（東京都渋谷区）
- 主な議題 「清流の国ぎふ」文化祭2024開閉会式・実施事業に
ついて

(5) 「清流の国ぎふ」文化祭2024総合プロデューサー等の委嘱

大会の総合プロデューサーに日比野克彦氏（岐阜県美術館館長・東京藝術大学学長）、開閉会式総合演出家に小島紀夫氏（岐阜県教育文化財団総合プロデューサー兼支配人）を委嘱した。

【委嘱の内容】

- 委嘱日 令和4年11月15日（火）
- 主な業務 <総合プロデューサー>
 - ①各事業に関する指導・助言
 - ②県民運動・広報等に関する企画・指導・助言
 - ③その他大会全般における企画・運営に関する指導・助言
- <開閉会式総合演出家>
 - ①開閉会式のプログラム構成や演出全般に関するプロデュース・指導
 - ②出演者の演技指導、衣装調整
 - ③練習会及びリハーサルの計画及び実施

(6) 「清流の国ぎふ」文化祭2024実施計画（案）の策定

企画委員会での議論をもとに、大会の事業構成や事業別計画等を定めた実施計画（案）を策定した。

(7) 先催県大会の調査

令和4年10月22日（土）から11月27日（日）に開催された「美ら島おきなわ文化祭2022」（第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭）に、県実行委員会事務局職員等を派遣し、現地調査を実施した。

2 開催機運の醸成

(1) ロゴマーク及びポスター原画の決定

若い世代も含めた多くの県民への認知度を高め、開催機運の醸成を図るため、ロゴマーク及びポスター原画を公募し、最優秀賞及び優秀賞を決定した。

【公募件数】

1,130点（ロゴマーク509点、ポスター原画621点）

【ロゴマーク最優秀賞作品】

きた ゆうこ
喜多 祐子さん
(岐阜市)



【ポスター原画最優秀賞作品】

ふわ あやみ
不破 彩心さん
(県立岐阜各務野高等学校2年生)



(2) 広報啓発物品の制作・配布

大会を周知・PRするため、様々な広報啓発物品を制作し、各種イベントの来場者に配布した。

【制作した広報啓発物品】

・公式チラシ	34,000 枚	・公式ポスター	1,800 枚
・ミナモピンバッジ	1,100 個	・ロゴマークピンバッジ	500 個
・のぼり旗	1,300 枚	・卓上のぼり旗	1,600 枚
・ポケットティッシュ	10,000 個	・マスク	10,000 枚
・ウェットティッシュ	4,000 個	・付箋メモ	2,000 冊
・手提げバッグ	500 個		

(3) 公式ウェブサイトの開設（予定）

令和5年3月末に、大会公式ウェブサイトを開設し、大会の概要や観光情報等を県内外に発信した。

(4) PRイベントの開催

大会の開催機運を醸成するため、「清流の国ぎふ」文化祭2024表彰式&トークショーを開催した。

【「清流の国ぎふ」文化祭2024 表彰式&トークショーの概要】

- 開催日 令和5年2月15日(水)
- 場所 岐阜県庁舎「ミナモホール」
- 出席者 約600名 ※サテライト会場の観覧者を含む
- 内容
 - <第1部 表彰式>
 - ・ロゴマーク及びポスター原画入賞者表彰式
 - ・公式ポスターお披露目
 - <第2部 トークショー「清流からはじまる物語」>
 - ・出演者 北川 悦吏子氏(脚本家、美濃加茂市出身)
 - 安藤 桃子 氏(映画監督、東京都出身)
 - 中村 航 氏(小説家、大垣市出身)
 - ・MC 日比野克彦氏(大会総合プロデューサー、岐阜市出身)

(5) 各種イベントでの広報活動

「地歌舞伎勢揃い公演」や「エンジン01 in 岐阜」等の文化イベントに加えて、「ぎふ清流レクリエーションフェスティバル2022」や「大関ヶ原祭2022」等の集客力の高いイベントにおいて、PRブースを設置するとともに、来場者に広報啓発物品を配布した。

(6) 「いしかわ百万石文化祭2023」との連携

「清流の国ぎふ」文化祭2024の前年に開催となる「いしかわ百万石文化祭2023」(第38回国民文化祭、第23回全国障害者芸術・文化祭)と連携して、各大会のイベントにおいて相互にPRブースを設置した。

また、令和5年3月5日に開催の「いしかわ百万石文化祭PRイベント」では、昨年11月にユネスコ無形文化遺産に登録された「郡上踊」を披露し、世界に認められた岐阜県の伝統文化を発信した。

【第14回石川県・岐阜県知事懇談会(令和4年10月13日)の合意事項】

※関係部分の合意事項を抜粋

- 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の相互PRについて
 - ・大会PRイベント等において、両県文化団体のステージ共演やブース出展を行い、両県大会の相互PRを実施
 - ・両県大会の文化団体事業(全国大会)への相互参加による、両大会の盛り上げを実施

令和4年度 収支決算見込み（案）

自：令和4年7月 6日

至：令和5年3月31日

○ 収入の部

（単位 千円）

区 分	当 初 予算額	流用額	流用後 予算額	決 算 見込額	差額	摘 要
負担金	28,000	—	—	27,751	249	岐阜県
合 計	28,000	—	—	27,751	249	

○ 支出の部

（単位 千円 △印は減を示す）

区 分	当 初 予算額	流用額	流用後 予算額	決 算 見込額	差額	摘 要
総務企画費	10,371	△2,589	7,782	7,764	18	常任委員会及び企画 委員会開催、実施計 画(案)策定、先催県 大会調査 等
広報・宣伝費	17,629	2,589	20,218	19,987	231	広報啓発物品作成、 公式ウェブサイト 制作、PRイベント 開催 等
合 計	28,000	0	28,000	27,751	249	

収入決算見込額 27,751 千円

支出決算見込額 27,751 千円

差 額 0 千円